

議会運営委員会記録

招集（開催）年月日	令和3年6月1日（火）	
招集（開催）場所	岩美町役場 全員協議会室	
出席委員	田中委員長、杉村副委員長、寺垣委員、橋本委員 足立議長、柳副議長	
欠席委員	なし	
職務出席者	西垣町長、長戸副町長、村島総務課長、大西企画財政課長、濱野議会事務局長	
開会	9時58分	
記録者	議会事務局 中島書記	
審査事項	別紙日程表のとおり	
審 査 の 経 過		
日 程	発 言 者	内 容
開会	田中委員長	開会する。 *起立、礼 町長あいさつ願う。
	西垣町長	6月定例会を前にしての議会運営委員会を開催いただき感謝する。説明には十分意を尽くし、丁寧な説明を行いたいと思うので慎重審査賜るようよろしく願う。
	田中委員長	議長あいさつ願う。
	足立議長	先ほど委員長とも協議していたが、この議会運営委員会についても進行方法を考え直してもらうようお願いしている。それも含め、きょうの委員会がスムーズに行くようよろしく願う。
審査事項(1) ①	田中委員長	審査事項に入る。 (1)6月定例会の会期日程等の議会運営に関する事項について、局長から説明願いたい。
	濱野議会事務局長	* (1)①諸般の報告について、日程表により説明。 諸般の報告については以上だ。
	田中委員長	①諸般の報告について何かあるか。
	杉村副委員長	令和2年度岩美町教育委員会執行事務の点検及び評価に関する報告書と令和2年度（一財）岩美町振興公社事業報告書と俵いわみ道の駅に係る令和2年度事業報告書及び財務諸表の提出についてだが、以前もこの委員会で議題にしたと思うが、少なくとも議案が配布される時期には併せて配布していただき、各議員によく承知していただくべきだと思う。併せて議会に報告したならば、当然に公開すべきだと思うのでそのような取り扱いにさせていただけたらと意見を述べさせていただきます。
	田中委員長	今の杉村副委員長の提起について何かあるか。執行部、時期的にはいつ頃届いているのか。

	村島総務課長	例年当日配付ということで、4、5日前にはもらうようにしている。議案と同時に配布するのは間に合うと思う。
	田中委員長	同時配布には間に合うということだな。
	村島総務課長	はい。
	田中委員長	杉村副委員長、公開はどのような形を考えているのか。
	杉村副委員長	議員と町民の知る権利は同じだと思っている。町民がいつでも見ることができるようにするには、ホームページと併せて図書館へも配置するという形がいいのではないかなと思う。
	田中委員長	公開については、それぞれ自身での公開は行っているのか。
	村島総務課長	道の駅はホームページを持っているが、公社はホームページの開設はしてない。
	田中委員長	教育委員会は公開についてはどうか。
	西垣町長	特段支障はない。
	田中委員長	公開については、・・・。
	長戸副町長	議会に提出された資料として議会のホームページで見えるようにするのも一つの方法かなと。
	田中委員長	杉村副委員長はたぶんそのことを言っている。
	長戸副町長	手法までは言っていないが、議会に提出される色々な報告について議会のホームページで閲覧できるようにするのも一つの方法かと。
	杉村副委員長	これは議会に対しての報告なので、報告を受けた議会としてどのように公開するのかをここでは議論すべきだ。副町長が言ったように、議会のホームページで報告があった旨の公開という形が筋としては正しいと思う。
	田中委員長	この3つの報告書を議案とともに各議員に届けることは物理的に可能だということ、公開についても執行部としては可能だということだが、議員の皆はどうか。 議会と行政が入手した情報を議会も住民も同時に共有するのは当然だと思っているので、杉村副委員長の言われていることでいいと思うが。橋本委員どうか。
	橋本委員	法や制度で許される範囲で公開するのは問題ないと思う。議会に報告されるものすべてを公開してもいいのか判断はつかないが。
	田中委員長	少なくともここに挙がっているものについて支障はない。
	橋本委員	他にも色々な情報が入ってくるが、全て公開すべきか判断がつかない。法や制度で許される範囲はしても支障はないと思う。
	田中委員長	寺垣委員どうか。
	寺垣委員	いいと思う。
	田中委員長	基本的には議会が報告を受けたものについて公開する。今回のこの3点については、配布も議案と同時に行う。

	杉村副委員長	この報告書の公開の時期については、議案と一緒に配布される定例会3日前にするのが筋だと思うが、文書のデータの形態が定かではないので、今回に限っては公開時期を事務局の準備が整い次第ということで。
	田中委員長	当然そうだ。
	杉村副委員長	そのことを早くしていただきたいと思う。
	田中委員長	道の駅や振興公社についてはそれを前提に紙ベースではなくデータをもらうということで。
	足立議長	道の駅と振興公社にも事前に公開について、断りを入れてほしい。他の議員にも議運でこう決まったと報告した後にしてほしい。お願い願う。
	田中委員長	議運での協議事項は各議員にも行っているのだから、それも併せて報告するというので。
	足立議長	道の駅と振興公社にも断りをして。
	田中委員長	もちろんだ。他にないか。ないようなので②会議録署名議員の指名について、局長から説明願いたい。
②	濱野議会事務局長	*②会議録署名議員の指名について、日程表により説明
	田中委員長	続けて。
③	濱野議会事務局長	昨日の正午までに7名の通告があった。 *③一般質問について、資料P2～説明 ○橋本 恒議員 2件14項目 ○宮本 純一議員 2件16項目 ○森田 洋子議員 2件 8項目 ○吉田 保雄議員 1件10項目 ○杉村 宏議員 4件13項目 ○田中 克美議員 4件11項目 ○升井 祐子議員 2件12項目 ご審議よろしく願います。
	田中委員長	内容については事務局で事前に目を通しているのだから、修正等は大丈夫だと思う。ご意見があれば。
	杉村副委員長	質問者の橋本委員がいるので確認させてほしい。「水路」と表現しているが、用水と廃水とを一括して併せて考えているという捉えでいいか。
	橋本委員	法定外公共物では水路という表現がしてあるので・・・。
	杉村副委員長	水路でいいが、農業者は用水と廃水では意味合いが違うように捉える方もあると思うが、両方一括してということでいいか。
	橋本委員	法的にはそのような分けはしてないと思う。
	田中委員長	局長から発言があったように、この通告の順番で一般質問を行ってもよろしいか。
	杉村副委員長	前回の在り方委員会の中でも議運に任せるという話もあったが、以前から申し上げているとおり一般質問を活性化し

		たい。12人全員が質問をするのが理想である。そうすることにより、議員各位の議員力が高まり、所属する議会力が高まっていく。そして議会と行政の力が相まってよりよい岩美町の姿になっていく。このことをずっと申し上げている。しかし、今回においても7人に留まっているし、なかなか質問者の数が県内の下の方から脱却できない状況だ。質問人数が増えないなら、質問者の時間を増やすとか、質問通告書を出さない方の未提出理由を本会議の中で明らかにするとかそういったことはすべきではないかとここで申し上げて、前回だか前々回の在り方検討委員会で、議会運営委員会の中で議論してもらいたいということになっていると思う。ここで皆の意見を伺うべきではないか。
	田中委員長	ここでそのような意見があって、皆に議会活動の在り方検討特別委員会で意見を聞いて、提案のあったような時間変更はしなくていいということで確認した。それを議会運営委員会で提起したことがあったので、次の議会運営委員会で確認としてそのことを明らかにするという運びにしていたと思う。改めて特別委員会で議論するとふったのをまた特別委員会からきょうの議運に戻すことは考えてない。流れとしては特別委員会での確認をきょうの議運ですするという運びなので、改めて議論することはしない。ということで杉村委員よろしいか。
	杉村委員	私としては意見が違うが、皆の意見で・・・。
	田中委員長	そういう形で私は特別委員会の時に発言したと思っている。 濱野局長、次を説明願う。
④	濱野議会事務局長	*④議案審議について、日程表により説明
	田中委員長	議案の説明を。村島総務課長。
	村島総務課長	予算議案以外の説明をさせていただく。 *議案第53号から第56号まで説明
	大西企画財政課長	これまで常任委員会、全協で説明した資料を出しているが事業の内容について再度説明したほうがよろしいか。
	田中委員長	重複を避けて。ポイントを絞って
	大西企画財政課長	*議案第57号から第60号までを別紙により説明以上だ。
	田中委員長	説明が終わった。何かあるか。
	皆	なし。
	長戸副町長	別件でご報告させていただきたい。たきさん温泉の更衣室の天井が抜けている状況が発生している。早急な対応をということで町内業者に現場を確認いただき、修繕対応の相談をかけたが、見積もりが非常に難しく、専門業者ではないと手に負えないことが昨日発覚した。本日の午後、たきさん温泉

		を設計していただいた業者に現場の確認をお願いしているところだ。経過については、定例会中の常任委員会で報告させていただきたいと考えているが、もしかすると修繕に係る設計費等について、最終日に追加の予算をお願いさせていただくことになるかもしれないので、そのことを含んでいただけたらと思う。以上だ。
	田中委員長	たきさん温泉に係る予算等々、新たな対応が6月議会から必要になる可能性もあることを頭に入れておいてほしいということだ。会期中の常任委員会にも報告するというので。これはどちらの常任委員会だ。
	長戸副町長	産業福祉常任委員会だ。
	田中委員長	議案については以上でよろしいか。
	皆	よい。
	田中委員長	次の⑤請願等の審査について説明願う。
⑤	濱野議会事務局長	*⑤請願等の審査について、日程表により説明
	田中委員長	請願等の審査について何かあるか。
	皆	なし。
	田中委員長	⑥発議案の提出について説明願う。
⑥	濱野議会事務局長	*⑥発議案の提出について、日程表により説明
	田中委員長	では次、⑦会期及び日程(案)について説明願う。
⑦	濱野議会事務局長	*⑦会期及び日程(案)について、日程表により説明
	田中委員長	何かあるか。
	杉村副委員長	この度の常任委員会は審査が行われていないままに開催されるので、時間的にもう少し余裕を持つべきではないかと思う。具体的には一般質問の人数を初日に6名とし、2日目に1名にし、少しでも常任委員会の時間を確保すべきではないかと思うがいかがか。
	田中委員長	一般質問で、初日を5人、2日目を2人と決めると時間があっても6人目の者は2日目にしないといけないのか。
	足立議長	前提として質問者だけでなく、答える側にも配慮しないといけないのではないか。
	田中委員長	執行部は質問を受けているので、始まるまでに準備はできるのではないか。
	杉村副委員長	令和2年12月の時は8名で、議会運営委員会の資料では初日一般質問、2日目一般質問ということで、人数は記入がない。ここでの議論で初日は6人にして2日目は1人ぐらいだなど。この資料のかつ何人は消してもらってここでの6名を目安にということでもいいのではないかと。
	橋本委員	防災無線で何日に誰がすると告知するので、6番目にあたる方を見たい人が見られなくなる。6名なら6名と確定したほうがいい。

	中島書記	それに関連してだが、一般質問の日程表等も町民ホールに貼り出す。
	田中委員長	告知するということだな。記述は何人と書かないで、目安を設けてそれで運ぶということにしよう。そうすると5人がいいのか6人がいいのかという話しになるが。
	柳副議長	議会と執行部の意見の調整も必要だと思うが、個人としては8人の場合、翌日に3人残すのは避けるべきだろうと。7人の場合は翌日に2人残す。初日は窮屈にならないように。町長には失礼だが、きちんとした答弁をするのには5人がいい数字だと思う。番組を見る方は5人で5時間見ることになる。普通に考えると7人なら5人と2人に分けるのがいいと思うが。次の日が2人なら午前中でけじめがつけられる判断もできるだろうし。
	田中委員長	残る記録には人数は記入しないで、実際の目安として5人と2人ということで。それで告知もそのようにするということで。
	足立議長	最後に言おうと思ったが、できる限り一人でも多くの傍聴者があればと思う。質問者もだし、できる限り多くの傍聴者をということをお願いも思っていた。初日の質問者の人数と誰がするのかをきちんと決めていただくようお願いする。
	田中委員長	提案があったように5人と2人、2日目は私と升井議員ということで。もう一つ、杉村委員から発言があった常任委員会のことだが、議案の付託は3月議会以外ないので議案を常任委員会で審議することにはならない。特別委員長の立場から、この6月の試行を検証する中で、付託案件の考え方についても特別委員会の中で皆に議論してもらうように提起しようと考えている。今の時点で言うと付託の処理はしないので、常任委員会の時にできるとすれば追加の質問を求めるくらいはあるかもしれない。そこの辺りはどうか。寺垣委員どうか。
	寺垣委員	今まで特別委員会で議論してきた、事前審査がいけないということでこのような試行的にしているが、結局本会議を開いて常任委員会を開いても町民には見えないからそれも事前審査にあたるのではという話だったような気がする。委員長が言うような感じではないかと思っている。
	田中委員長	総務教育常任委員会は陳情の審査があるし、それについての意見書提出の発議案の審査もある。まあそれだけだ。委員長から提案があって協議することはあるにしても。産業福祉常任委員会について言えば、議案はないので発議案に係ることをする。常任委員長なり委員から執行部に対して翌日の議案審議の採決にあたっての追加の説明を求めることがあれば、それはそれで執行部に受け止めてもらえばいいのかなと思った。必ずしないといけないわけではなく、個別に質問す

		ればいいと思っている。
	長戸副町長	先ほどのたきさん温泉のことも頭にあって。例えば最終日に追加の補正予算をお願いすることになると、議案に関わる話になるので報告かなと。例えばたきさん温泉の方向性について議論をいただかないといけないと思えば、議案が出ない、予算がでないことになれば審査なのかなと。追加の予算をお願いするなら報告、もう少し腰を据えて話をすべき内容だと思えば、現状報告をして議会の考え方を述べ、それについて担当委員会の意見をいただく、審査なのかなという私の頭の中の整理だが。
	田中委員長	緊急事態なのでしっかり議会と協議して中身を固めることが必要だ。事前審査になるからだめということは考えなくてもよい。むしろそのようにすると歪になってしまう。それが事前審査だと糾弾されることはない。
	柳副議長	議会对応を進めるにあたり議会がこのように進めているので敢えて気を使って言われている。
	田中委員長	それは分かっている。むしろそのようにしない方がいいと。とらわれないほうがいい。しっかり協議して議会の意見を聞いて成案から揉むというようにするのが正常だと思う。
	長戸副町長	もう一つ付け加えるならば、所管委員会での質疑を行っていただいた中でいうと、本来なら全協にいく案件になるのかなと思っている。そこをくぐってから予算なり次の対応かなと思っている。
	田中委員長	それが6月議会の翌日に出ても、それを事前審査と糾弾することはない。
	長戸副町長	例えば予算をお願いする場合に、産福が終わり、総務の委員会の終了を待って、改めて全協で先ほどのたきさん温泉の現状報告なり考え方の部分を他の議員にということになる。
	田中委員長	事案から言ってその方がいいと思うが。そこで結論が出せない状況ならば、全協で議論してとはならない可能性もある。
	足立議長	今日の昼からが終わってからにしよう。
	田中委員長	想定されるのはそのような流れだ。事態が事態だから、議会としては協議に応じるのが筋だと思う。たきさん温泉のことについては今のようなことでよろしいか。
	寺垣委員	よい。
	田中委員長	橋本委員よいか。
	橋本委員	執行部の動きもあると思うが、事前の予定では11日まで4日間日程を見ていたと思うので、10日に常任委員会と全協を予定して、1日スライドさせて11日に本会議を開催する。私見的な考えだが。そうすれば審査の時間がゆっくりとれる。執行部の意見もあると思うが。
	田中委員長	それは今日の午後にどれだけのことが・・・。

	橋本委員	全協はないにしても、そうすれば常任委員会の時間は取れるかなど。
	田中委員長	会期延長はできないわけではないので、あらかじめ11日までにしておかなくても対応はできる。どちらにしてもきょうの午後の調査結果になるので。それを受けて必要ならば会期延長はできるのだから。
	柳副議長	議運の委員長の立場で会期延長はできるが、するかもしれないみたいなことは言ってはいけない。議運で諮るにあっては会期中で収めると。ただ、どうしてもという場合にはそのような権限もあるということだけを・・・。
	田中委員長	それを言っているつもりだ。たきさん温泉に係る件については、想定される話を副町長に受けて、議論した方向でよろしいか。
	皆	よい。
	田中委員長	それでは会期は8日から10日までの3日間ということで。では⑧その他の議会の運営に関する事項について説明願う。
⑧	濱野議会事務局長	*⑧その他の議会の運営に関する事項について、日程表により説明 一般質問は生放送で放映し、6月16日よりユーチューブの配信を予定している。
	田中委員長	何かあれば。
	杉村副委員長	以前一般質問8人の時は18時からの録画放送を取りやめにしたと思っている。今回7名で全時間がどれくらいになるか分からないが、3日間放送するし、18時からは今後も放送しないということでもいいのではないかと思うが。
	田中委員長	夜が見えない。働いている者が見えない。
	足立議長	そのような考え方もあるが、したりしなかつたり度々変えないようにしてほしい。今後のこともあるので。
	杉村副委員長	録画放送については前から提案しているが、質問者ごとの番組ができないか。現在は録画する時に3、4人で一つになっており、録画する際には長い時間録画しないといけない。ユーチューブは各議員になっているので、できなくはないと思うので、録画をする者のことを配慮して、録画放送を各議員毎にすることはどうか。
	田中委員長	18時からの放送はしないということで。
	杉村副委員長	夜遅くなってしまうので。
	田中委員長	夜の分を土、日の二回に分けてはどうか。
	濱野議会事務局長	ケーブルテレビの職員と調整してみないと分からない。
	足立議長	今回は決めたとおりには。
	田中委員長	3月の録画放送も夜はしてなかったのか。
	杉村副委員長	8人は12月の時で、時間的にやめようということになっ

		た。
	田中委員長	深夜になるのは間違いない。3月は6人だがどうだったか。
	橋本委員	3月は10時と18時の二回放送した。見ていただく方を増やすという目的でしていることなので、あえて減らすという選択肢をとらなくてもいいのではと思う。
	田中委員長	18時は土曜日4人、日曜日3人でどうか。
	寺垣委員	ケーブルテレビの生放送の時も残りの10分を切替えるかどうかの話があったが、別に分けなくてもいいと思う。終わりの人が見たかったら4時くらいにテレビをつければいいし、始めの人が見たかったら18時くらいにつければいい。橋本委員が言ったようにやるならやった方がいいと思う。
	田中委員長	流して、見る人の選択に任せる。
	橋本委員	細かく切るのがすごく負担でなければ、してもらったら有難いが。でも昼と夜は放送した方がいいと思う。
その他	田中委員長	12月は例外として、3月も10時と18時に放送しているので、6月も10時からと18時からとにやることにしよう。やったりやめたりそのようにならないように。4.その他はあるか。
	濱野議会事務局長	失念しており確認していなかったが、岩美高校より授業の一環として一般質問を傍聴したいとの申し出があった。感染防止に務めながら、全員入れなければ、人数も分ける対応も考えている。
	田中委員長	もし人数が多ければ、モニターを見てもらう。高校生以外の傍聴者が入れないのも困るのでその辺りも考慮して。
	濱野議会事務局長	その辺りも考慮する。
	田中委員長	モニターの活用も含めて、岩美高の先生には伝えてほしい。
	杉村副委員長	予定の日時はいつか。
	濱野議会事務局長	一先ず傍聴をできないだろうかということで、詳細はまだ決まっていない。
	田中委員長	時間帯等決まれば、各議員にまた伝えてほしい。
	濱野議会事務局長	はい。
	田中委員長	他にあるか。
	杉村副委員長	3点議論したいと思う。 ①会議録の公開については、ここでも議論しないままきているが、せめて議会運営委員会の会議録の公開については早急にここで議論すべきと思う。毎回先延ばしになっているので早急にすべきだ。 ②議決時の執行部側のお辞儀の廃止を考えている。町長から考えさせてほしいとあったと思う。それを受けて議会運営委員会でどうするのかを議論したい。 ③議会だよりの保存版の号外の扱いについて、委員長より発行時期がまだ先なのでと人権の問題だからと言われたが、

		号外を出すことを決定したのはこの議会運営委員会なので、定期的な議会運営委員会ではなく、早急に議論すべきだと思うがいかがか。 以上この3点について申し上げる。
	田中委員長	最初に③の保存版の件について、提案、発言があったので9月定例会の議運を待たずに、議長の諮問とかではなく、議運の委員長の判断で皆の意見を伺う、議論する。日程はまだ言えないが、正面からやろう。そのように答える。議運の会議録については、技術的には。
	杉村副委員長	前期の4年間の議会運営委員会の会議録について、公開の申請がなされ、それを私的にホームページで公開したいとの審議が後期の議会運営委員会であって、町はできてないが、一般的な方にそのようなことをしていただけるのはありがたいことだからしてもらってもいいとの判断がなされた。前期の議会運営委員会の会議録は見ようと思えば、ホームページで見えるようになっている。
	田中委員長	それは誰のホームページで。
	杉村副委員長	それは別に必要ない。
	田中委員長	見える状態にしている方がいるということだな。それは個人的な話だ。今議論しようとしているのは議会の活動としてやるということだ。技術的にはどうか。
	濱野議会事務局長	2、3週間ぐらいあれば。
	杉村副委員長	会議録を作成するのは毎回行っていることだ。それをホームページにあげる、つまり今までにない加わる事務の部分はどうかというあたりも一緒に説明願いたいし、今までの分について、会議録はすでにできているので、それをPDFにしてホームページにあげるのはどれくらいの事務量があるのか、その辺を説明願いたい。
	濱野議会事務局長	だいたい2、3週間あれば公表できる形にはできると思うし、ホームページの掲載についてもそれほどかからない。過去の会議録をPDFにとり、貼り付けるのは大きな作業ではないと思っている。
	田中委員長	報酬とかの特別委員会もしているな。作業的には難しくない。同じようにホームページにアップすることにしよう。
	柳副議長	口を出すことではないが、特別委員会の時も発言したが、今後のことと事務局の体制のことも並行して考えていかないといけない。理想はどんどんしていければいいが、体制も含めて今後、追加でプラスのことが出てくると思う。事務局の体制の整備もセットで考えないといけない。
	田中委員長	それは念頭に置いていこう。今の時点ではどちらが先かという話ではないと思うので。
	柳副議長	口をはさんで申し訳ない。

	田中委員長	会議録はアップするというので、それから執行部のお辞儀の話は。
	西垣町長	議決の際のお辞儀の話したが、執行部側の姿勢の問題というか考え方で捉えていただけたら。議運の中ですべき話ではないと思う。我々が考えさせていただくことだ。前回そのような話があったが、引き続き行っている。再度執行部内で話をして対応したいと思っているので、この場ですとかしないとかの結論を出すべきではないと思うがいかがか。
	足立議長	併せて。事務局の体制という話になったが、即対応できない問題も出てくる。予算が絡む話だし。ここで決めたから即できるとかできないの判断をしてはいけない。あらゆることに影響が出てくるし。相談しながら時期を見てとかの余裕もほしい。
	田中委員長	ホームページの作業についてはここで議論しようとは思っていないが、議会に関係することは議会事務局がするのかそうではないのか、町のホームページの充実を考えた人の配置を考える必要があるのではないかと思う。今後の課題だと私は思っている。今の公開に係る事務について、事務局はやりながら議長に意見なり感想なりを伝えるようにしてほしい。
	杉村副委員長	先ほど執行部側のお辞儀の件で、町長から執行部側の気持ちの問題だとの発言があって、議運で議論するべきではない事項ではないかとの趣旨だった。再度協議したいとのことだったが。決定するのはあくまでも議会側であり、説明者側ではないと思っている。議場ではさらに議長の下にどのような形で進めるのかは議会の中で決めるべきことで、議会の中で決めるのはまさしくこの議会運営委員会で議論すべきことと考えるので、私としては議運で協議し、議長には議運でのことを踏まえて進めていっていただくのが、筋ではないかとの意見を申し上げる。
	橋本委員	執行部の立ち振る舞いまで議運や議会で決めるのは、大変違和感を覚える。そこまで議会が縛る必要はないと思うし、縛れるものではないと思っている。
	寺垣委員	逆にお辞儀をしないからお辞儀をするようにとは言えないと思うので、これは議会側が決めるべきことではないと思っている。以上だ。
	柳副議長	お辞儀をするとかしないとかは議場のすべての権限を持つ議長の裁量であり、議運がかかわるような話ではないと思う。議長が執行部の意見を伺って、議長の権限でやっていただけたらいいと思う。
	田中委員長	私は議事運営に支障をきたすことであれば、当然議長は指揮をとらなければならないし、ものによっては議運で議論になると思うが、お辞儀をするのは提案者の気持ちだと思う。

		議事運営の障害に関わることではないので、執行部に委ねればいい話であり、我々が議論する話ではないと思う。
	足立議長	そのようなことも含めて、早急に執行部ともよく相談して結論を出したいと思うので、この場で結論どうこうということはないようにお願いします。
	田中委員長	先ほど町長からも発言があったので、そのような方向で確認し、本日結論を出すことはしない。
閉会	田中委員長	以上で議会運営委員会を閉会する。 *起立、礼 11時32分 閉会

上記のとおり会議の次第を記録し
これを証するため、ここに署名する

議会運営委員長

田中克美